

私の好きな言葉は「一意専心」です。
意味は「わき目もふらず心を一つのことだけに注ぐこと」。何かに対して一途になるということです。これはとても大事なことだと思います。

私は三歳九ヶ月から卓球を始めました。
小さい頃は母がコーチをしてくれたのですが、どこへ行っても練習は休むことなく続けました。年に数日は休みもありましたが、特別な事情を除いて毎日練習を続けました。私が卓球を始める時に母とした約束があります。「どんなに苦しくても途中でやめない」。一つのことを続けるのはとても大変ですが、私は「努力」に対して「一意専心」でありたいと思います。

福原 愛 卓球選手・(グランプリ所属)

ふくはら あい

「一九八八年宮城県生まれ。三歳で初めてラケットを握り、二年後には初の全国大会(八歳以下の部)優勝を果たす。その後数々の大会で活躍しアテネ・オリンピックでは日本卓球選手としては史上最年少出場ながらシングルスでベスト十六と健闘する。四月下旬からドイツ・ブレーメンで開かれる世界選手権では、日本のエースとして出場する。

一意専心

福原愛

